



平成28年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月28日  
東

上場会社名 株式会社キングジム 上場取引所  
 コード番号 7962 URL <http://www.kingjim.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 彰  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 原田 伸一 (TEL) 03-3864-5883  
 四半期報告書提出予定日 平成28年4月28日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第3四半期の連結業績 (平成27年6月21日～平成28年3月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第3四半期	24,987	3.9	790	3.7	851	△5.9	590	△12.3
27年6月期第3四半期	24,060	10.0	762	△23.5	904	△16.5	673	18.2

(注) 包括利益 28年6月期第3四半期 38百万円(△96.5%) 27年6月期第3四半期 1,082百万円(77.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第3四半期	20.79	20.75
27年6月期第3四半期	23.71	23.68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年6月期第3四半期	30,244	19,435	63.4	674.14
27年6月期	27,608	19,780	70.5	684.97

(参考) 自己資本 28年6月期第3四半期 19,160百万円 27年6月期 19,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	7.00	—	7.00	14.00
28年6月期	—	7.00	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想 (平成27年6月21日～平成28年6月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,900	5.2	1,150	9.8	1,250	3.1	920	0.1	32.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年6月期3Q	32,459,692株	27年6月期	32,459,692株
28年6月期3Q	4,036,815株	27年6月期	4,059,103株
28年6月期3Q	28,418,726株	27年6月期3Q	28,399,192株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大手企業を中心に景気は緩やかな回復基調で推移するものの、年明け以降の円高・株安により企業や消費者のマインドに消極的な傾向がみられ、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のもと、当社では急速な為替変動や生産国の人件費および物価上昇の影響により、商品や部材の調達価格が値上がりしたことから、平成27年7月21日より厚型ファイルと「テブラ」PROテープカートリッジを中心に合計579品番の価格改定を実施いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高 249億8,797万円（前年同期比 3.9%増）、営業利益 7億9,058万円（前年同期比 3.7%増）となりました。一方、急激な為替変動による為替差損の増加（前年は為替差益）により、経常利益は8億5,136万円（前年同期比 5.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益 5億9,078万円（前年同期比 12.3%減）となりました。

今後も引き続き、さらなる商品の品質向上に努めると共に、新たな需要を獲得するべく積極的な新製品投入も行ってまいります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 文具事務用品事業

ステーショナリーにおきましては、道具を使わずに簡単に組み立てられる机上整理用品シリーズ「カラーユニット」や、マグネットの力で手帳やノートにはさめるペンケース「ペンサム」を発売し、個人向け商品のラインアップ拡大を図りました。法人向けには、平成28年1月より開始したマイナンバー制度を受け「マイナンバー用セキュリティドキュメントケース」「マイナンバー用セキュリティ見出し付ホルダー」「源泉徴収票ファイルA5-S」を発売し、積極的な販売を展開いたしました。また、ご好評をいただいている「クリアファイルホルダーイン」や「オトナのシールコレクション」は、それぞれ新色を追加し、ラインアップの拡充を図りました。

電子製品におきましては、当社において初めての試みとなるモバイルPC「ポータブック」を平成28年2月に発売いたしました。キーボードを2つにたたむ独創的な機構により実現したコンパクトな形状や、USBポート・HDMI出力端子・VGA出力端子などの充実したインターフェイスによって、ビジネスシーンで活用できる、当社らしい商品です。また、この商品においては、ターゲットユーザーである出張者が利用している路線において交通広告を展開し、認知向上を図りました。

この結果、売上高は 194億4,687万円（前年同期比 4.4%増）、営業利益は8億622万円（前年同期比 32.2%増）となりました。

#### ② インテリアライフスタイル事業

㈱ぼん家具では、楽天スーパーセールやAmazonタイムセールの積極的な活用、Amazonプライム対象商品の拡充、Yahoo!ショッピング「5のつく日キャンペーン」など、各モールにあわせた拡販をしております。㈱アスカ商會では、最新のインテリアトレンドに調和する高品質なアーティフィシャル・フラワーと、壁面緑化用途としてアーティフィシャル・グリーン関連資材をトータルに提案、提供しております。㈱ラドンナでは、キュートなりボンモチーフのプライダルフォトフレームなどの新製品の拡販につとめてまいります。

この結果、売上高は 55億4,109万円（前年同期比 2.1%増）と増収となりましたが、販売促進費の増加や㈱ぼん家具ののれん償却費負担により、2,788万円の営業損失（前年同期は1億4,389万円の営業利益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して、26億3,659万円増加し、302億4,488万円となりました。これは主に、文具事務用品事業の需要期による受取手形及び売掛金の増加や、商品及び製品の増加等があったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して、29億8,172万円増加し、108億980万円となりました。これは主に、短期借入金の増加があったことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して、3億4,513万円減少し、194億3,507万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加があった一方で、その他有価証券評価差額金の減少、為替換算調整勘定の減少等があったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年1月28日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)および  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」とい  
う。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による  
差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更  
いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の  
確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させ  
る方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示  
の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間および前連結会計年度に  
ついては、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および  
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時  
点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

### (4) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)および「地方税法等の一部を改正する等の法律」  
(平成28年法律第13号)が平成28年3月31日に公布され、平成28年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税  
率等の引下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産および繰延税金負債の計算に使用する法  
定実効税率は従来の32.26%から、平成28年6月21日に開始する連結会計年度から平成29年6月21日に開始する連  
結会計年度までに解消が見込まれる一時差異については30.86%に、平成30年6月21日に開始する連結会計年度以  
降に解消が見込まれる一時差異については30.62%となります。

なお、変更後の法定実効税率を当第3四半期連結会計期間末に適用した場合、繰延税金負債(繰延税金資産の額  
を控除した金額)が27,956千円、法人税等調整額が17,701千円、繰延ヘッジ損益が67千円それぞれ減少し、その  
他有価証券評価差額金が5,365千円、退職給付に係る調整累計額が4,958千円それぞれ増加します。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,030,232	5,043,890
受取手形及び売掛金	5,191,071	5,962,305
商品及び製品	5,471,390	6,923,212
仕掛品	412,867	469,380
原材料及び貯蔵品	1,249,837	1,187,816
繰延税金資産	251,210	241,690
その他	477,889	646,452
貸倒引当金	△10,256	△7,167
流動資産合計	17,074,242	20,467,581
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,499,669	5,445,444
減価償却累計額	△3,050,044	△3,124,064
建物及び構築物(純額)	2,449,624	2,321,379
機械装置及び運搬具	2,955,652	2,663,512
減価償却累計額	△2,219,257	△1,952,664
機械装置及び運搬具(純額)	736,395	710,848
土地	1,643,980	1,667,180
建設仮勘定	95,111	153,795
その他	2,639,044	2,721,694
減価償却累計額	△2,417,142	△2,369,571
その他(純額)	221,902	352,123
有形固定資産合計	5,147,014	5,205,327
無形固定資産		
のれん	780,781	613,041
その他	394,869	381,065
無形固定資産合計	1,175,651	994,107
投資その他の資産		
投資有価証券	1,941,043	1,709,876
退職給付に係る資産	1,320,263	1,360,896
繰延税金資産	69,435	64,745
その他	1,056,807	619,117
貸倒引当金	△176,170	△176,769
投資その他の資産合計	4,211,378	3,577,866
固定資産合計	10,534,045	9,777,300
資産合計	27,608,287	30,244,882

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,651,585	2,613,043
短期借入金	270,000	4,050,000
1年内返済予定の長期借入金	916,000	886,000
未払法人税等	95,455	171,558
未払金	610,772	630,394
役員賞与引当金	14,565	8,170
その他	905,236	925,268
流動負債合計	5,463,614	9,284,435
固定負債		
長期借入金	1,188,000	445,000
繰延税金負債	579,008	517,085
退職給付に係る負債	290,781	293,035
資産除去債務	13,985	14,180
その他	292,687	256,067
固定負債合計	2,364,464	1,525,369
負債合計	7,828,078	10,809,804
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	2,513,096	2,507,159
利益剰余金	17,975,148	18,168,170
自己株式	△3,587,101	△3,567,413
株主資本合計	18,879,834	19,086,607
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	426,535	230,465
繰延ヘッジ損益	1,822	△2,066
為替換算調整勘定	△62,440	△318,042
退職給付に係る調整累計額	207,796	163,943
その他の包括利益累計額合計	573,713	74,300
新株予約権	33,162	33,689
非支配株主持分	293,498	240,480
純資産合計	19,780,208	19,435,077
負債純資産合計	27,608,287	30,244,882

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年6月21日 至平成27年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月21日 至平成28年3月20日)
売上高	24,060,051	24,987,971
売上原価	15,175,658	15,720,107
売上総利益	8,884,393	9,267,864
販売費及び一般管理費	8,121,910	8,477,277
営業利益	762,482	790,587
営業外収益		
受取利息	11,558	16,616
受取配当金	35,267	39,549
為替差益	90,217	—
屑売却益	40,576	35,207
その他	24,305	30,061
営業外収益合計	201,925	121,435
営業外費用		
支払利息	37,410	25,047
為替差損	—	27,151
その他	22,174	8,456
営業外費用合計	59,584	60,655
経常利益	904,824	851,367
特別利益		
固定資産売却益	17,156	950
投資有価証券売却益	48,609	53,387
資産除去債務戻入益	2,801	—
特別利益合計	68,567	54,337
特別損失		
固定資産売却損	531	1,231
固定資産除却損	1,634	3,578
投資有価証券評価損	8,999	—
特別損失合計	11,166	4,810
税金等調整前四半期純利益	962,224	900,894
法人税、住民税及び事業税	244,696	239,626
法人税等調整額	30,722	61,515
法人税等合計	275,419	301,141
四半期純利益	686,805	599,752
非支配株主に帰属する四半期純利益	13,417	8,965
親会社株主に帰属する四半期純利益	673,388	590,787

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年6月21日 至 平成27年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年6月21日 至 平成28年3月20日)
四半期純利益	686,805	599,752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	195,628	△196,069
繰延ヘッジ損益	1,308	△3,888
為替換算調整勘定	238,154	△317,585
退職給付に係る調整額	△39,719	△43,852
その他の包括利益合計	395,371	△561,396
四半期包括利益	1,082,177	38,355
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,056,757	91,374
非支配株主に係る四半期包括利益	25,420	△53,018

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年6月21日 至 平成27年3月20日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,634,516	5,425,535	24,060,051	—	24,060,051
セグメント間の内部売上高 又は振替高	65,328	112,371	177,699	△177,699	—
計	18,699,844	5,537,906	24,237,751	△177,699	24,060,051
セグメント利益	609,726	143,899	753,625	8,856	762,482

(注) 1. セグメント利益の調整額 8,856千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年6月21日 至 平成28年3月20日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,446,877	5,541,093	24,987,971	—	24,987,971
セグメント間の内部売上高 又は振替高	75,043	116,357	191,400	△191,400	—
計	19,521,921	5,657,450	25,179,372	△191,400	24,987,971
セグメント利益又は損失(△)	806,226	△27,885	778,341	12,245	790,587

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 12,245千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。